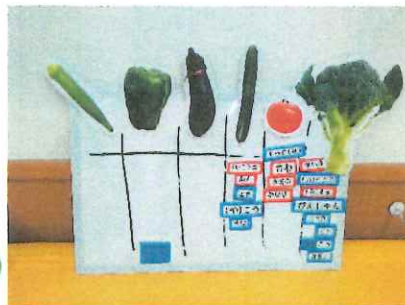


～とうきょう すくわくプログラム～4 さいじ こばと組 クラス報告書 ①

令和8年4月10日

テーマ 自然と暮らし

畑が多くある地域の特性を生かし
「自然・暮らし」をテーマに設定しました



畑の栽培されている野菜の興味を持ち「何の野菜かな?」「おおきくなったね」と生長していく様子を想像し楽しむ子どもたち。

「自分たちでも育てたい!」と声が増え、子どもたちの興味関心や探究心を高めて、そこから様々な気づきへと繋がり楽しんでいけるよう、子どもたちと相談をしながら、次への活動へと発展して行きました。

何が育てられるかな? 何を育てたい?

散歩をしながら、どんな野菜を育てようか、園の野菜図鑑やタブレットを見ながら相談スタート。色々な野菜や果物の名前があがり、食べたい物のオンパレード! みんなが育てられる物は、畑がないから小さい場所で出来る物で、大きい木に実る物は何年ものかかり場所がないことを説明し…パイナップル・りんご・マンゴー・桃など難しく、みんなへの宿題で何にするか考え決めることに♪
後日、多数決を取り 決定しました!

～決まった 育てる野菜!～
・きゅうり ・トマト ・ブロッコリー

みんなできめた野菜のお家作りをはじめよう!

「野菜を育てるには何がいるかな?」の問いに「じぶんでつくるの?」「畑かしてもらえば?」「園庭は?」の声に「みんなですぐに世話出来るよう近くでないと」「お庭は赤ちゃんが間違えて食べたら大変!」「赤ちゃんが取っちゃうかも」と色々な意見が聞かれ、安全な3階のテラスで小さな畑作りに決定!

～畑作りに何がいるかな?～

・土! 園庭にあるの! (プランター)にたどり着きました。苗は、めじろ組が遠くのお花屋さんお買い物に行くので、リストを渡しお願いしました♪



活動を通して

子どもたちと相談をしながら何を栽培するか決める際、色々な名前が聞かれ育てる事を楽しみにしている様子が感じられました。その中で野菜は葉菜類・根菜類・果菜類がある事。葉っぱの付け根に実る物がある事を話すと、より興味を深めていました。野菜と果物の違いについても話し「これは?」と質問が出て、果物は大胆が木になって実るまでに時間がかかる物と、物によって違うなど区別が難しい物もあり、一緒に考え図鑑で調べる事を楽しんでいました。

これから、様々な経験を通し、興味関心を深めていきたいです。